

令和5年度学校評価における年度末の報告

進学指導部

点検・評価項目	自己評価	総括・意見等	特記事項
	優れている=3 適切 =2 要改善 =1		
<p>1. 有名大学への進学について</p> <p>【具体的数値目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国公立大学5名 ・早慶上理3名 ・GMARCH20名 ・日東駒専30名 <p>・特進、進学コース</p> <p>・その他のコース</p>	3	<p>・1月23日現在で、千葉県立保健医療大学に2名合格したのを始め、横浜国立大学に合格。</p> <p>・特進、進学コースの一般入試の結果は2月以降。</p> <p>・放課後補習の実施</p> <p>・土曜日補習の回数増加</p> <p>・スタディサプリの活用</p> <p>・到達度テスト・外部模試の実施</p> <p>・検定試験受験の奨励</p> <p>・学習室の利用</p> <p>・例年通り放課後特別講座を実施し、推薦や総合型入試の対策を行った。</p> <p>・指定校推薦枠を有効活用し、延べ101名が利用した。</p>	<p>1月23日現在の合格数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国公立大学 3名 ・早慶上理 0名 ・GMARCH 1名 ・日東駒専 8名 <p>来年度の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報(共通テスト)への取り組み <p>補習への組み入れを検討</p>
<p>2. 放課後特別講座について</p> <p>・教科部門と検定部門の2本立ての実施</p> <p>・講座の改編</p> <p>・出欠席の管理を徹底する</p>	3	<p>・全19講座実施。</p> <p>・延べ146名が受講した。</p> <p>多くの生徒が進学を希望しており、それぞれの目標に向けて努力している。</p> <p>3年生小論文は個別担当制にて実施し、延べ70名が利用した。</p> <p>講座担当者が毎回出席確認を行い、欠席者へは担任を通じて出席を呼び掛けている。</p>	<p>・講座によって受講者数にバラつき(1名～22名)がある。</p> <p>・今年から小論文講座は廃止し、個別担当制にて実施した。</p> <p>小論文を含む講座全体として、受講者数が昨年より40名ほど増加した。</p> <p>受験を控えた3年生は欠席が少ない傾向がある。</p>
<p>3. 選抜クラスについて</p> <p>・スタディサポート、模擬試験の実施</p> <p>・スタディサプリの使用率向上</p>	2	<p>・全学年合わせて6クラス実施。</p> <p>・進研模試の受験者数は各回数名にとどまった。</p> <p>・自習課題や長期休暇中の課題を配信し、学習の補助として実施した。</p>	<p>・進研模試について、特進コースの生徒を除き、学校推薦型選抜(推薦入試)や総合型選抜(AO入試)で受験する生徒が多く、一般選抜による受験者数減少が影響していると思われる。</p>



点検・評価項目	自己評価	総括・意見等	特記事項
	優れている=3 適切 =2 要改善 =1		
<p>4. 併設校入試について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度進学目標数 <ul style="list-style-type: none"> ・清和大 50名 ・清和短大 50名 ・併設校入試の利用呼びかけ ・併設校との協力 ・特待生選抜 ・連絡協議会を実施 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・清和大学 併設校入試 23名 ・総合型選抜 14名 ・清和大学短期大学部 併設校入試 32名 ・総合型選抜 1名 ・年度当初から、併設校進学への呼びかけを行った。 ・併設校担当者と密に連絡をとり、協力体制の強化を図った。 ・LHRを利用し、併設校説明会を実施。 ・過去問を利用し、対策を実施。 ・全担任に併設校の情報を周知した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合型選抜5期 2名 一般選抜 2名 出願予定(1月23日現在) ・今年度より併設校担当次長を設け、併設校との窓口となって改善を図った。 ・併設校を勧めやすくするための新たな企画や資料作成を大学に依頼。 ・音楽ホールに全担任を集め、併設校担当者を招致して実施。
<p>5. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進学実績100% ・進学後にも通用する学力をつける ・入試制度の理解と適切な進路指導の実践 ・各学年担任への情報発信・情報共有 ・オープンキャンパスへの参加を促し、ミスマッチを防ぐ ・ガイダンスの充実、及び受験への意識を高める 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・面接指導や放課後特別講座を始め、進学指導室においても丁寧な指導を実施している。 ・放課後特別講座において、学力の養成に努めている。 ・各大学の入試説明会に参加し、入試変更点等を把握し、クラス担任と情報共有を行った。 ・「進学だより」発行により、情報発信を行った。 ・進路ガイダンスを通して、積極的にオープンキャンパスに参加するよう促した。 ・進路ガイダンスの実施 3年生2回 2年生2回 1年生2回(2月 6日実施予定) 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般選抜の結果が出揃った後、合格率を算出する予定。

<p>・指定校の枠を増やす</p>		<p>・今年度、大学14校の枠が増加 ・その他学部学科等、人数が増えた大学は27校</p>	<p>増加した大学 ・アール医療大学・静岡産業大学・清泉女子大学・創価大学・桐蔭横浜大学・東京家政大学・東京国際工科専門職大学・東京情報デザイン専門職大学・日本ウェルネススポーツ大学・日本国際学園大学・人間総合科学大学・文星芸術大学・平成国際大学・SBC東京医療大学</p>
-------------------	--	---	---